

リリースノート - Ki Pro Rack v5.1.0.3

Firmware update for Ki Pro Rack

全般

このファームウェアアップデートは、Ki Pro Rack のためのメンテナンスリリースです。問題の修正といくつかの機能改善を含みます。

機能と設定、および更新についてはクイックスタートガイドとインストレーション&オペレーションユーザーガイドを参照してください。(これらのドキュメントは、www.aja.com で入手することができます)

修正点

- ・ ドロップフレームで記録されたタイムコードを再生した際に正しくないタイムコードを報告する問題を修正。録画には影響せず正しくないタイムコードの報告は再生時にのみ発生します。この問題はメンテナンスリリース 5.1.0.3 で修正されました。
- ・ いくつかのパフォーマンスの改善

使用上の注意点

- ・ ファームウェアのアップデートを行う前に、CONFIG メニューで工場出荷状態にリセットすることをお勧めします。
- ・ ファームウェアのアップデートを行った場合、Web ブラウザと Ki Pro Rack との接続は解除されます。再接続を行うには、ウェブブラウザのページをリロードしてください。
- ・ Ki Pro Rack で収録したクリップを Final Cut Pro 7 に読み込んだ場合、「最適化されていない」旨のダイアログが表示される場合がありますが、これらのクリップは問題なく Final Cut Pro 7 で使用できます。
- ・ Ki Pro Rack で収録中にファームウェアのアップデートを行わないでください。アップデートを実行する前には Ki Pro Rack が停止状態にあることを確認してください。